

令和元年度の新体制がスタート!



若尾敏之副議長



嶋内九一議長

定数削減による影響が生じないよう議会機能の強化を図り、市民から信頼される議会をめざします

議長 **嶋内 九一**

平成4年笠原町議初当選。以来、笠原町議長、副議長などを歴任。合併後、議長、副議長、総務常任委員長、監査委員などを歴任。(現在5期目、笠原町議4期)

大好きなまち「たじみ」のために、誰からも愛される「たじみ」づくりに向け、議長を補佐し真摯に取り組みます

副議長 **若尾 敏之**

平成19年初当選。以来、経済教育常任委員長、厚生常任委員長、総務常任委員長、決算特別委員長、監査委員などを歴任。(現在4期目)

ご挨拶

多治見市議会 議長 **嶋内 九一**
多治見市議会 副議長 **若尾 敏之**

日頃、市民の皆さまには市政および市議会に対し、温かいご支援とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

市議会は、5月に新しい議員5名を迎え、また、議長および副議長が改選され、新たな体制でスタートすることになりました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

このたびの改選から、議員定数が3人削減され、21人となりました。市議会の運営に影響を及ぼすことがないよう、議会機能の強化に努めてまいります。

昨年度は、学校施設等への空調機設置に伴う工事請負費を予算化しました。また、駅南市街地再整備事業も大きく前進しました。今年度は、多治見市の最上位計画である第7次総合計画後期計画を策定する年であります。全議員で構成する特別委員会を設置し、審議を行ってまいります。

多治見市が抱えるさまざまな課題に対し、議会としても従来の行政のチェック機能にとどまらず、市民の皆さまや行政と一緒に、なつて今後の多治見市の方向性を考え、よりよい多治見市となるよう政策立案機能のさらなる向上を図っていかねばなりません。

私たちは、市民と議会との対話集会をはじめ、さまざまな場面で市民の皆さまのご意見をいただきながら議会改革を進め、さらに切磋琢磨して議会活動にまい進してまいりますので、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。